

【個人】

提出 令和3年(2021年)9月20日

山 行 報 告 書

山行報告者：今 田

山 名： 鷹 取 山 クライミング練習		(神奈川県横須賀市・逗子市)	
入山日：2021年9月20日(月)		日帰り 帰宅予定日： 9月20日	
プラン担当者 正：今田 副：			
参 加 者	L：今田 報： 記：今田 後藤		
	男2名、女名、計2名		
最終打合せ： 月 日() 雨天中止・順延の連絡：月 日(日) 13時までに(メール)で連絡。 順延： 無 月 日()			
9月20日 (祝日)	集合時間場所：大宮駅午前6:18 発上野東京ライン小田原行き 前から1両目 6:18 大宮駅上野東京ライン⇒7:19 横浜 7:33 京急⇒7:53 追浜→(徒歩)→ 8:20 鷹取山 9:00~12:00 鷹取山 クライミング 練習 コの字裏カンテ 5.9 後藤今田 コの字3級ルートリード後藤、セカンド今田。 支点の構築と懸垂下降 マルチピッチのリード&フォローとセルフビレイのセット ⇒大宮 14:30		
荒天候時のエスケープルート：			
装 備 と 食 糧	共同装備： ロープ50m(今田)、クイックドロー(各自)		
	共同食： なし		
	個人装備： ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、スリング(数本)、安全環付カラビナ、 カラビナ、ビレイ器(ATC)、エイト環、グローブ、ヘルメット、 (クライミングシューズ)、ハーネス、(チョーク)		
	個人食： 昼食、行動食、水1L		
感 想	19日も晴れたにもかかわらず岩は湿っぽかった。後藤氏によると他のエリアに1名だけ クライマーがいたようだが、連休の最終日とあって貸し切りで静かだった。 カンテ下部は乾きが悪いので、日当たりの良いコの字に移動。終了点での作業、結び変えなど を練習。練習終了後ザックを背負って下降するときが一番怖かった。 下山での事故が多いことを改めて実感し、帰路についた。		